

上映会

映画監督
岡本喜八
生誕100年!

映画とライブで

ジャズ大名



(C) KADOKAWA 1986

2024年

9月14日(土)

麻生市民館 大ホール

事前申込制

開場 | 12:30 (受付開始)
開演 | 14:00
終了 | 17:15
定員 | 600名 (1組4名まで応募可)
座席 | 自由席
料金 | 一般: 1,500円 (当日現金でお支払いください)
小学生以下無料



▲申込・詳細はこちら

障害者およびその介護者1名は無料 ※証明できるものをお持ちください

申込期間 | ※申込多数の場合は抽選

2024年8月5日(月) 10:00 ~ 26日(月) 16:00

※川崎市市民ミュージアム Web サイトの申込フォームからお申し込みください
フォームからのお申し込みが難しい場合はお問い合わせください

申込期間終了後も席に余裕がある場合は当日券を販売いたします。
当日券を販売する場合は Web サイトでお知らせします。



映画上映の後は、
「外山喜雄とデキシーセインツ」
のジャズライブをお届け!

「ジャズ大名」
出演者らによる
トークイベント!



本田博太郎



岡本真実



前田伸一郎



会場 麻生市民館 大ホール
川崎市麻生区万福寺一丁目5番2号
小田急線新百合ヶ丘駅下車北口徒歩3分
※会場は公共交通機関をご利用ください



お問い合わせ先 川崎市市民ミュージアム
TEL: 044-712-2800 FAX: 044-712-2804 Mail: edu_kcm@kawasaki-museum.com
(月~金、8:30~17:15※祝祭日除く)

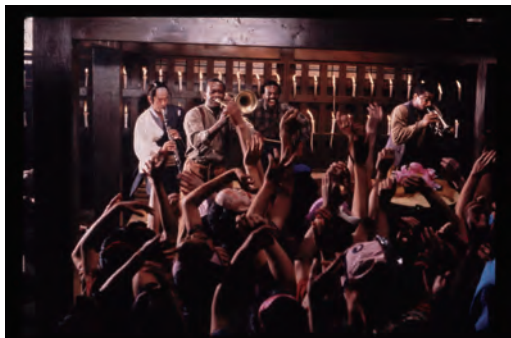
上映主催: 川崎市市民ミュージアム イベント主催: KAWASAKI しんゆり映画祭
協力: 株式会社喜八プロダクション かわさきジャズ実行委員会
後援: 「音楽のまち・かわさき」推進協議会 技術協力: 有限会社鈴木映画

一戦争にカマけるより ジャズにカマけたほうが はるかにマシであるー

(岡本喜八)

映画界の奇才、岡本喜八は生涯を通して反骨精神に溢れた娯楽映画を作り続けました。川崎にゆかりのあった岡本監督の生誕 100 年と川崎市制 100 年を記念して、音楽ライブ、ゲストトークつきで「ジャズ大名」を 35 ミリフィルムで上映します。ジャズの音楽に身をまかせ、楽しいひとときをお楽しみください。

上映作品 《ジャズ大名》



(C)KADOKAWA 1986

1986 年 / 85 分 / 35 mm / ビスタ / カラー / 大映

監督：岡本喜八 脚本：岡本喜八、石堂淑朗、原作・音楽：筒井康隆 音楽・出演：山下洋輔 撮影：加藤雄大

《主な出演者》古谷一行、神崎愛、岡本真実、財津一郎、殿山泰司、本田博太郎、今福将雄、小川真司、唐十郎、タモリ ほか

35 ミリフィルム上映

南北戦争後、奴隷から解放された黒人ミュージシャンたちがニューオリンズから故郷へ帰る途中、嵐に見舞われ日本の駿河湾に流れ着く。時は幕末、駿河の国の音楽好きの藩主がジャズと出会い、一大ジャムセッションが始まる。筒井康隆の奇想天外な原作に、ジャズピアニスト山下洋輔が音楽を担当した。見事な編集と音楽に身を任せるクライマックスは圧巻である。

《神奈川ニュース》

神奈川県内の施策と事業を PR するために制作され、県内の映画館で本編の前に上映されていました。今回は「神奈川ニュース」の中から、川崎市に関連したニュースを紹介します。

ライブイベント

映画の興奮の後は、「外山喜雄とデキシシーセインツ」のジャズライブをお楽しみください。“日本のサッチモ”と呼ばれる外山喜雄と仲間たちが数々のデキシシーランド・ジャズの名曲を最高に楽しくスウィングします。

外山喜雄（トランペット・ボーカル）と恵子夫人（ピアノ・バンジョー）を中心に結成された今年結成 49 年を迎えるデキシシーバンド。1968 年に夫妻は移民船に乗り渡米、ジャズの故郷ニューオリンズでジャズの武者修行をし、1975 年にバンドを結成した。

〈メンバー〉

外山喜雄 (Trp.Vo) / 外山恵子 (P.Bj) / 広津誠 (CL) / 粉川忠範 (TB) / 藤崎羊一 (B) / サバオ渡辺 (DRMS)

トークイベント

「ジャズ大名」出演者の本田博太郎さん、岡本真実さん、喜八プロダクションの前田伸一郎さんをお迎えし、生誕 100 年を迎える岡本喜八作品の魅力、撮影・製作の裏側や監督の素顔などをお話いただきます。

タイムスケジュール

12:30 受付・入場開始

※残席がある場合は当日券販売開始

14:00 「神奈川ニュース」上映

14:15 「ジャズ大名」上映

15:50 ライブイベント開始

16:20 休憩

16:35 トークイベント開始

17:15 終了

※諸般の事情により多少の時間変更が生じる場合がございます

ご案内・注意事項

- ・席に余裕がある場合、当日券を 12:30 から販売いたします。
- ・事前申込の方には 9 月 2 日（月）までに入場券となるハガキをお送りします。当日の入場に必要になりますので、必ずお持ちください。（申込多数で抽選になった場合は、当選者のみにハガキをお送りします）
- ・車いすでの鑑賞をご希望される場合は申込時に備考欄にその旨ご記入ください。
- ・その他の鑑賞サポートについてはお問い合わせください。
- ・会場内は飲食禁止です。ただし、水分補給用の飲み物の持込は可能です。アルコールはご遠慮ください。
- ・当日は受付の混雑が予想されます。時間に余裕を持ってお越しください。

岡本喜八 Kihachi Okamoto



(C)喜八プロダクション

1943 年東宝に入社し、『結婚のすべて』（1958）で映画監督としてデビューした。初期の代表作に『独立愚連隊』（1959）、『江分利満氏の優雅な生活』（1963）、『あゝ爆弾』（1964）などがあり、『日本のいちばん長い日』（1967）と『肉弾』（1968）は芸術祭文部大臣賞を連続で受賞している。1974 年に川崎市に喜八プロダクションを設立し、独立した後も精力的に映画製作を続け、『呐喊（とっかん）』（1975）、『近頃なぜかチャールストン』（1981）、『大誘拐』（1991）、『EAST MEETS WEST』（1995）、『助太刀屋助六』（2002）など、娯楽活劇の名手としての手腕を大いに発揮し多くの傑作を残した。川崎市の文化芸術推進に深く関わったことで知られ、生田に居を構え亡くなるまでこの地を愛した。

第30回 KAWASAKI しんゆり映画祭 2024 イベントピックアップ

8 月 31 日（土）川崎市立片平小学校校庭にて、なつやすみ野外上映会を開催！フランス・アニメーションの傑作『ベルヴィル・ランデブー』を上映。市民ミュージアムのブースも出展します。

映画祭は 10 月 26 日（土）から 11 月 4 日（月・祝）の間、川崎市アートセンターで開催。市民スタッフ厳選の子どもから大人まで楽しめる国内外の良作をお届けします！市民ミュージアムの収蔵作品から川崎の記録映画を上映予定です。

こちらのイベントに関しては「KAWASAKI しんゆり映画祭事務局」にお問い合わせください



主催：NPO 法人 KAWASAKI アーツ
共催：川崎市、川崎市教育委員会、川崎市アートセンター（川崎市文化財団グループ）、川崎新都心街づくり財団
特別後援：日本映画大学 昭和音楽大学
後援：「映像のまち・かわさき」推進フォーラム、NPO 法人しんゆり・芸術のまちづくり 麻生区文化協会

